

第2回議員説明会でのご指摘と対応方針

分野	頁	取組み	所管課	対応方針
将来像	8	将来像の文章の中に、「戦後77年」「復帰50年」等、時代背景・歴史がわかる文言を追加	企画課	ご指摘の通りに修正しています。
9-2	17,80	新エネルギーではなく、再生可能エネルギーなどの具体的に表現すべき	全課	分野9-2方向性1の文章に記載しています。また審議会からのご指摘により所管課は全課に修正となっています。
2-1	39	給食費の完全無償化を目指すため、「給食費の負担軽減」など文言を追加できないか	こども課 教育総務課	施策1-2の子育て支援、取組みの方向性2に追記しています。
2-2	42	支援が必要なこどもに対する「支援員や補助員」の配置ではなく、「社会福祉士等の有資格者」の配置ができないか	教育総務課	社会福祉士でなくても支援が必要な子ども等への相談については教員免許により対応できるとのことですので、修正しておりません。
3-3	54	国保税の収納率はここ数年96%を下回っていないはずだが、なぜ目標値が90%なのか →現年のみだと98%、滞納分含めると90%	健康保険課	現年分の収納率に統一します。 (健康保険課、税務課)
4-2	58	高齢化率20%とあるが、南上原とそれ以外と分けた場合、かなり乖離が生じると思う。取組みも分けて考えるべきではないか	福祉課	高齢者福祉は、事業実施の結果、対象人数が地区毎にバラバラというだけであるため、高齢化率により地区毎に事業を分ける意味が見出せません。よって現時点では修正しておりません。
6-1	68	ネット上での誹謗中傷に対する文言を追加すべき	福祉課 総務課	課題の文章に追記しています。
7-1	72	普天間飛行場の早期返還、騒音被害を取り除くという文言の追加	企画課	村単独では限界があるため取組みとして書くのは難しいです。そのため現状課題の文章に追記しています。
11-4	96	公共交通の結節をイメージしやすいよう図示できないか	企画課	追加しています。
11-5	98	流域図など、イメージしやすいよう地図等の表示。他分野でも地図等を用いてわかりやすいように表現した方がいい。	都市建設課	各担当課に必要な情報を照会中です。記載できるものは適宜追加します。

分野	頁	取組み	所管課	対応方針
4-2	59	ふれあい事業を明示した方がよい。 4-1「地域福祉」に掲載があるが、事業としては高齢者福祉なので両方に明示すべき	福祉課	分野4-2の取組み1に再掲として記載しています。
11-3	95	県道29号線は慢性的に渋滞している。道路拡幅の事業化に向けての取組みは入れないのか	都市建設課	分野11-3の取組み2の文章に追記しています。
15-1	126	「指標なし」が目立つが、設定できないのか。防災だけでなく他分野においても。 →地すべり対策工事等は県事業のため、村がその取組みに対する指標を設定するのは難しい。避難路等の整備については設定できないか担当課と調整する。	都市建設課	全てに指標を設定しておりますが、計画書のスペース上、指標がパターンⅢ、Ⅳだけのものは、「なし」と表記していたため、混乱を招いてしまいました。□成果指標…なしを削除し分かりやすくします。 避難路整備に対する指標設定については担当課と調整中です。
11-3	94	国道329号バイパスや宜野湾横断道路については触れているが、農道も含めた主要村道などの新規路線整備、拡幅等は一切触れられていない。維持管理しか実施しないのか。 →現時点で具体的な路線名は挙げられていないが、取組みの方向性「道路施設の整備・維持管理の推進」の文章の中に、村道整備・改良工事について入れ込むか調整する。	都市建設課	取組みの方向性1に取組みとして追加しています。